

あいちサマセミ(7/15~17)予告編~

山本孝之の怒涛の3日間1限(9時30分~10時50分)連続講座

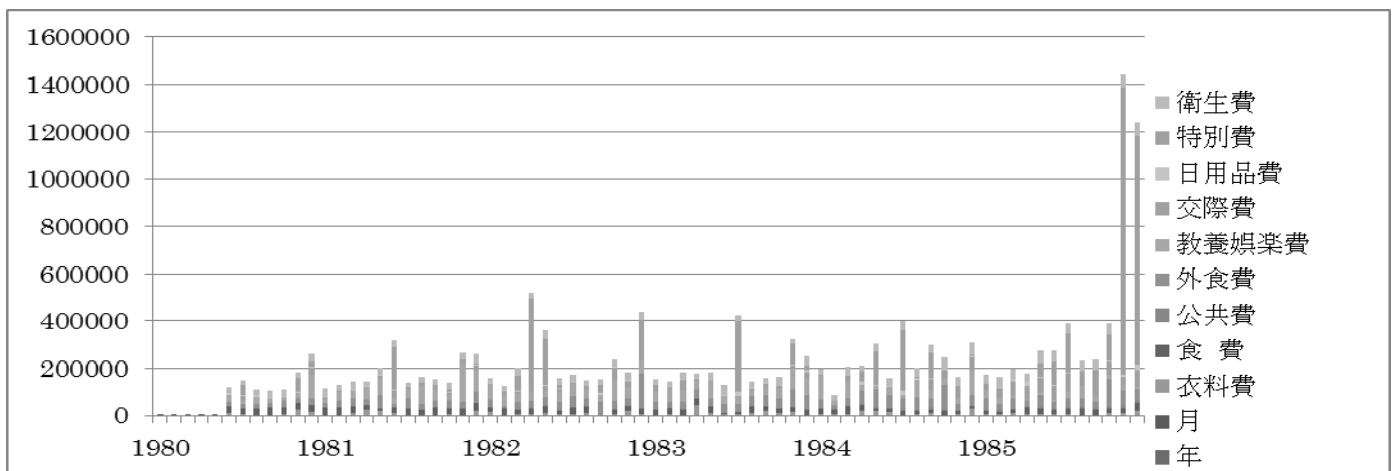
- これまでの人生をデータでたどる。バブル前後の収入・支出変化や健康変化
- 身近な災害対策~愛知県は災害のデパート?コンビニ?

この頃飲み屋で何となく「バブル時代」が話題になっています。バブル後に生まれた世代が飲み屋に来るようになったからでしょう。そういう若い人に私たち世代のおっさんが一生懸命説明しているのを横目に、歳くったな~と自覚してしまう自分がいます。

また、超伊勢湾台風、東南海地震についての報道、イベントも増えてきています。私の定年頃からの傾向に思えますが、どうしてなのか、昨年、愛知工業大学の市民向け「防災マイスター」講座を受講していることも踏まえて

一席(実は二席)講義をぶちたいと思います。

まず、1980年からのPCでの家計簿データや1970年からの給料データをもとに、いちサラリーマンの財布から見た日本経済振り返りで一コマ(最初の日の1限目予定)講座を持ちます。もちろん、なぜ私のPCデータがそんなにあるのか?PC発展史についても触れたいと思います。下の図は月ごとの支出についての一部。1985年末に突然の変化。何があったのか?



そして、2日目、3日目の1限目は私が愛知県で遭遇した災害体験をもとに愛知県民にとっての防災の知恵を生意気ながらお伝えしたいと思います。下図は愛知県を中心とした範囲の活断層位置図です。愛知工

業大学での講義資料から引っ張りました。もちろん地震の他、水害など災害一般について愛知県の危険性は高いのか、考えます。



図3 濃尾平野の活断層

しかし、現時点(6/15)では残念ながら使用する学校・教室が未定なので具体的なお案内ができないのが残念ですが、無料で自由出入り可能、10分に1回のオヤジギャグ付きの講座にします。絶対た

めにならない講座であることは間違いありませんが、3連休の暇つぶしにぜひおいでください。サマセミナーの全体企画は <http://www.samasemi.net/> で確認できます。(事務局: 山本)